

エコクリティシズム研究学会出版計画委員会(内規)

2012 年 8 月 7 日

(目的)

1. この委員会は、本学会の会員が中心に執筆したエコクリティシズム研究書等の成果を、シリーズとして出版する計画実施をサポートし促進するとともに、出版を通して学会活動の活性化を図ることを目的とする。

(サポートの内容)

2. サポートは、本の構成の助言、買い上げの協力、目的の趣旨に賛同して行われた寄付金による出版奨励金からなる。出版奨励金の原資は学会の予算とは別枠で、事務局で管理・運営していくこととする。

(委員と委員会活動)

3. 委員会は委員長が招集し、副代表、委員若干名で構成する。委員会はシリーズの内容を決定し、出版社と個々の著者が行う契約をサポートする。

(出版サポートの申請)

4. 出版サポートを希望する会員は、2012 年 9 月末日までに所定の様式による出版サポート申請書を事務局にメールで提出する。またその出版は申請後、1 年から 3 年程度で出版できるものであることを条件とする。

(サポートの決定)

5. 委員会は、申請されたプロジェクトのうちから研究会のシリーズ出版としてふさわしいものについて、順番を決定し、構成などの助言を行う。決定に当たっては単著の研究書と翻訳書を優先するが、そ

れ以外の共著出版についても考慮する。なお各本の出版社との交渉実務は、著者が行う。

(奨励金の金額と支給)

6. 出版にあたって学会がサポートする奨励金は、1 件につき 10 万円程度とし、寄付の増額により毎年見直す。使途は出版にかかわることとし、出版後著者は学会に 2 冊献本して報告に代える。献本は事務局で保管し、貸し出しの要望に応じる。奨励金の支給は入稿時点で事務局から著者に行う。なお他の各種出版助成(科学研究費等)申請を奨励する。

(買い取りの協力)

7. 学会員はサポートを受けて出版された各本を、公費や私費でできるだけ 1 冊は購入するものとする。また本サポートを受けて行うシリーズの出版社は一定の出版社とする。(現在交渉中)

(サポートの表示)

8. サポートを受けて出版される著作物には、その旨をあとがきで明示することとする。

(内規の改廃)

9. 本内規の改廃はエコクリティシズム研究学会出版計画委員会において行い、役員会に了承を求め、総会に報告する。

附 則

1. この内規は 2012 年 8 月 7 日から施行する。
2. 寄付の受け付けは期限を設けず第 1 期として 3 年の間行い、一口 2000 円とする。
3. この内規は 2013 年 8 月 9 日から施行する。